

現地とオンラインによる
ハイブリッド開催

三重の自然由来カーボンクレジット 活用に向けた普及啓発セミナー

参加費
無料

日時

2025年

10月23日 木

14:00~16:00

(13:30より受付開始)

場所

百五銀行 丸之内本部棟 2階大講堂
(三重県津市丸之内31-21)

- 近鉄線津駅からお越しの皆さま
津駅東口から三重交通バス乗車
→「三重会館前」下車→徒歩約200m
- 近鉄線津新町駅からお越しの皆さま
津新町駅 → 徒歩約1.3km
- お車でご越しの皆さま
会場近辺の有料駐車場をご利用ください

企業活動等における脱炭素の取組が求められる中、カーボン・オフセット*の考え方に基づき、森林や藻場などにおける温室効果ガス吸収量を「カーボンクレジット」として認証・活用する取組が広がりつつあります。これらの取組は、森林や藻場等の整備等の環境保全活動と第一次産業の振興を両立させる仕組みとして注目されています。

本セミナーは、カーボンクレジット制度について創出（販売）・活用（購入）の具体例を交えてわかりやすく紹介し、たくさんの方に制度を理解していただくことを目的に開催します。「脱炭素に関心があるけど制度がよく分からない」と感じる方も、お気軽にご参加ください。

このような方におすすめ

- ・森林由来J-クレジット*・ブルーカーボンクレジット*創出に関心のある林業や漁業事業者様、地方公共団体様
- ・カーボンクレジット活用を通じカーボンニュートラルを推進したい事業者様、団体様

*各用語の解説については裏面をご確認ください。

●プログラム概要

第1部 14:00~15:00 森林由来J-クレジット*

第2部 15:00~16:00 ブルーカーボンクレジット*

※片方の部のみ参加、
両部とも参加いずれも可

	講演内容	講演者	講演内容
第1部 (森林由来J-クレジット)	制度概要説明	林野庁	制度設計者による森林由来J-クレジット*制度概要および具体的な事例を交えた取組メリットの紹介。
	創出事例紹介	耳川 みみかわ 山崎森林組合	民有林を集約し再造林によるクレジット認証を受けた、全国初の創出事例の紹介。
	活用事例紹介	Permanent Planet	森林由来J-クレジット*の活用において地域の自然由来のクレジットのストーリーを活かす重要性を事例で解説。
第2部 (ブルーカーボンクレジット)	制度概要説明	Permanent Planet	制度の運用に関わる立場から、Jブルークレジット®制度の概要と創出や取引などの具体的な手順を解説。
	創出事例紹介	唐津市 Karatsu City	ブルーカーボンを軸に海づくりを推進し、持続可能な地域づくりの好循環を実現した事例を紹介。
	活用事例紹介	Permanent Planet	地域の海を守るというストーリーと気候変動対策の両立をめざすJブルークレジット®の活用事例を紹介。

主催

三重県

(三重の自然由来カーボンクレジット活用推進
に向けた連携プラットフォーム)

(委託先)

株式会社地域創生Coデザイン研究所

担当: 井村

TEL:06-6490-0620

E-mail: mie-codips@west.ntt.co.jp

参加方法

以下URLまたは2次元コードよりお申込みください。
<https://forms.office.com/r/saLnizyZU1Z>



申込期限

2025年10月21日 火

※ご不明な点がございましたら
左記お問合せ先までご連絡ください。

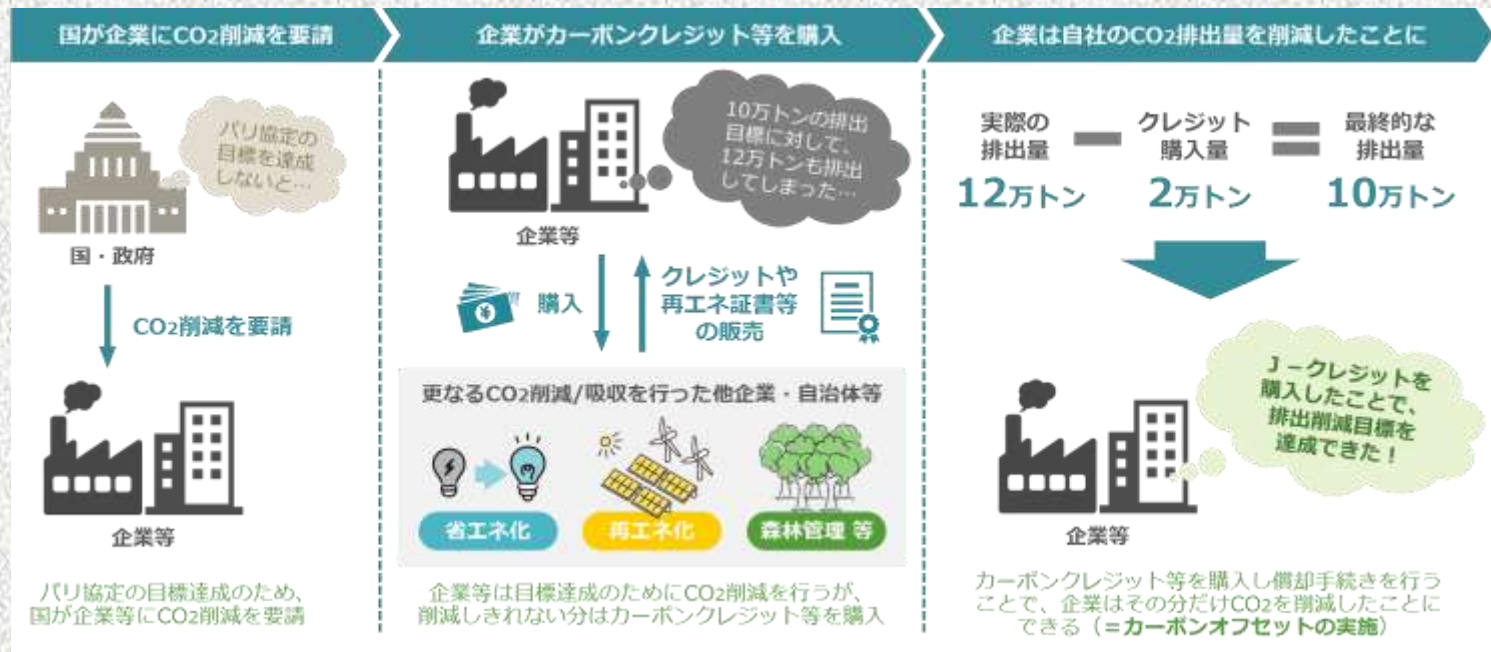
定員

会場定員: 70名 ※オンラインは定員なし

お問合せ

～カーボン・オフセットとは～

カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができない温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、カーボンクレジットの購入等、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動への投資により埋め合わせる、という考え方です。

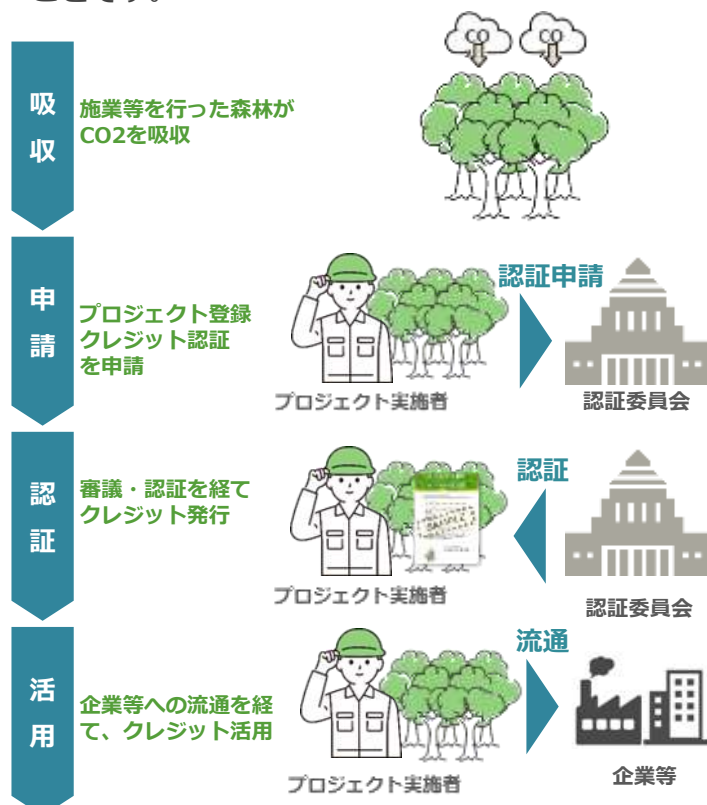


～カーボンクレジットとは～

カーボンクレジットとは、個人や企業などの活動によって実現された温室効果ガス（GHG）の削減量や吸収量を第三者機関等が認証し、それを証書（クレジット）として発行して取引できるようにする仕組みのことです。

森林由来J-クレジット

間伐・植林などの適切な管理や施業を行った森林で吸収されたCO₂量を国が認証するクレジットのことです。



ブルーカーボンクレジット

海洋の保全や再生によって海洋生態系内に吸収・貯留される炭素（ブルーカーボン）を定量化し民間機関等が認証するもののことです。

